繁殖用

着床率増加商品

RB-2000LP/CB

『RB-2000』の乳酸球菌に代えて当社オリジナル「乳酸桿菌 LP」を使用
さらに酪酸菌をプラスしました。

受胎率の増加を目指します
下痢が減少します

3kg 袋

母牛の受胎率の増加を目指した商品

乳酸桿菌 LP （ラクチプランチバチルス プランタールム）

腸管免疫力を高める物質が多く含まれていると言われている乳酸菌です。腸管免疫細胞によって IgA が作られ、IgA は病原性細菌やウイルスの腸管粘膜への付着を阻止します。
LP の細胞壁の成分が制御性 T 細胞の増殖を促します。
制御性 T 細胞は過剰な免疫反応を抑え免疫反応を正常にし、子宮における着床を助けると共に妊娠を継続します。

＊T 細胞には免疫反応を促進する「ヘルパー T 細胞」、免疫反応を抑制する「制御性 T 細胞」と「キラー T 細胞」があります。

＊雄の精子は雌にとっては異物であるため、免疫反応が過剰な状態では受精卵を異物として排除しようとする力が働き、受精卵や胚の着床が妨げられることがあります。

酪酸菌 （クロストリジウム ブチリカム）

腸内細菌叢を正常に保ちます。
腸粘膜のエネルギーとなる酪酸を作り、腸粘膜を正常に保ちます。
酪酸菌の作る酪酸は制御性 T 細胞を増やします。

枯草菌 （バチルス サブチルス）

強い増殖力と抗菌物質で、サルモネラ菌等の病原菌の増殖を抑えます。
乳酸菌の増殖を助け、腸内細菌叢を正常に保ちます。
糞便に移行し堆肥の発酵を促進します。

酵　母 （サッカロミセス セレビシエ）

製品に芳香を付与し、製品の嗜好性を高めます。
ルーメンの pH を正常に保ち、ルーメンアシドーシスを防ぐと共に、セルロース分解菌の増殖を助けます。

光合成細菌 （ロドバクター カプシュラーツス）

アンモニア、硫化水素、低級脂肪酸等を吸収し、有用な有機物に変えます。
堆肥や畜舎床面での悪臭物質の発生を抑えます。

畜産と共に 20 年、その感謝を未来への挑戦に。
Not to thank you But to be obliged
バイオバンク株式会社

当社オリジナル乳酸桿菌 LP を使用した『RB-2000LP』に酪酸菌をプラスしました。

『RB-2000LP/CB』 3kg
『RB-2000LP/CB 3E』 3kg×5袋

菌は自社培養、国内生産なので商品価格が為替に影響されません。

発情はするが受胎しにくい、受胎しても早期流産を繰り返す。そんな母牛に！

＜本品の特徴＞

受精率が約９０％にも達するにもかかわらず、受精卵の５０～７０％は着床しないか着床しても早期流産によって失われると言われています。そこで、制御性T細胞が増加すると言われる乳酸菌LPと酪酸菌CBを使用し、着床率が増加することによる受胎率の増加を目指しました。

＜ 原 材 料 ＞　米糠・オリゴ糖
乳酸桿菌 LP・酪酸菌・枯草菌・酵母・光合成細菌

＜原理の説明＞

雄の精子は雌にとっては異物です。そこで受精卵は雌にとっては異物となります。異物は一般的には拒絶反応により排除されます。ところが通常子宮においては免疫寛容（異物であるのに排除されない）により排除されません。
しかしながら免疫反応が過剰な状態（アレルギー反応や自己免疫病等）では免疫寛容は成り立たず、着床しようとする受精卵は拒絶反応により排除されてしまいます。
この過剰な免疫反応を正常の状態に戻す働きをするのが制御性 T 細胞です。
制御性 T 細胞が増加すると過剰な免疫反応は抑制され免疫反応は正常な状態に戻ります。（ただし、免疫反応が正常な状態より落ちてしまうことはありません。）
このような制御性 T 細胞は LP の細胞壁成分や酪酸菌の作り出す酪酸の働きで増加することが分かってきました。

＜給与期間＞

免疫にかかわる制御性 T 細胞の増加に少なくとも３週間程度、受精卵が子宮に着床するまでに３週間程度かかることを考慮して、

① 発情が来たら給与を開始し６０日間（受胎しても早期流産を繰り返す牛）
② 発情が来ると予想される１週間前から給与を開始し６０日間
（発情はするが受胎しにくい牛）

＜ 給 与 量 ＞　母牛　１００g／日／頭

＊『RB-2000』『RB-2000LP』のパンフレットは別途用意しています。
または当社のホームページからも PDF で閲覧可能です。

バイオバンク株式会社
022 - 382 - 7210　http://www.bio-bank.co.jp/

20260723-RB2LPCB